

2018年4月

関係者各位

日本学生トライアスロン連合
2018年度学生委員長 佐藤 朋之

2018年度インカレ出場枠について

2018年3月に行われた学生総会において日本学生トライアスロン選手権（以下、インカレ）の出場枠について、いくつか変更を行いました。大きな変更点はインカレ出場枠の計算方式、インカレ出場枠数の固定、ロールダウン形式の3点です。

① 計算方式

今年度インカレ枠計算は、より前年度インカレの結果を反映することを目的に、従来使用してきたドント方式に修正を加えたものを採用しました。計算方式と計算結果は総会資料のインカレ枠計算をご確認ください。

② 地域予選出場者数の枠数固定

昨年度の学生総会において事故、運営面での安全を考慮した結果、インカレ出場者が増えすぎることを無きよう対策を行うことになりました。そこで今年度では地域予選での出場枠を男子150枠、女子は50枠まで固定することに決定しました。

③ ロールダウンについて

今年度、各地域予選でインカレ出場権を獲得した選手が出場辞退を表明した場合のロールダウンは各地域予選ブロック内で行うものとします。地域枠を確保することを目的としてこのような変更を行いました。

以上が今年度インカレ出場枠についての変更点です。今年度についてはインカレシード権と代替予選制度は昨年度と変わりありません。申請方法は2018年度総会資料インカレ枠の資料に記載されていますのでそちらをご確認ください。

またインカレ出場枠については改めて全国でアンケートを実施します。集計結果をもとに、8月開催予定の学生幹部会で出場者数について話し合いたいと考えています。

以上